

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年1月12日 (2017.1.12)

【公開番号】特開2016-198567(P2016-198567A)

【公開日】平成28年12月1日 (2016.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-066

【出願番号】特願2016-152515(P2016-152515)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月26日 (2016.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技機において、
遊技の進行を制御する第 1 制御手段と、
前記遊技の進行に応じて演出を表示する演出表示手段を制御する第 2 制御手段とを備え

、
前記遊技領域外に、前記第 1 制御手段により制御され現在の遊技の状態を表示する第 1
状態表示手段を設け、

前記遊技領域に、遊技球が流下しない特定遊技領域を設け、

前記特定遊技領域に、前記第 2 制御手段により制御され現在の遊技の状態を表示する第
2 状態表示手段を前記演出表示手段とは独立に設け、

前記第 1、第 2 状態表示手段は、前記現在の遊技の状態における共通の遊技状態情報を
夫々表示可能に構成されたことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は遊技機に関し、特に、遊技球が流下可能な遊技領域、及び現在の遊技の状態を表示する状態表示手段に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

パチンコ遊技機において、遊技者は、通常、遊技領域内の遊技球や画像表示器に表示さ

れた演出を見ながら遊技を行い、そうすると、遊技領域外に配置された状態表示器の視認性が低くなる。つまり、状態表示器を見ることが難しいこと、或いは面倒であること、或いは状態表示器が遊技者の視野に入らないこと、逆に、状態表示器を見たときには、遊技領域内の遊技球や画像表示器に表示された演出を見逃し易いこと、等の課題が生じる。

本発明の目的は、現在の遊技状態を表示する状態表示手段を遊技領域内に配置することができ、その状態表示手段の視認性を高めることができる遊技機を提供することである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

第1の発明は、遊技球が流下可能な遊技領域(4a)を有する遊技機(1)において、遊技の進行を制御する第1制御手段(31)と、前記遊技の進行に応じて演出を表示する演出表示手段(21)を制御する第2制御手段(33)とを備え、前記遊技領域(4a)外に、前記第1制御手段(31)により制御され現在の遊技の状態を表示する第1状態表示手段(35)を設け、前記遊技領域(4a)に、遊技球が流下しない特定遊技領域(4X3a)を設け、前記特定遊技領域(4X3a)に、前記第2制御手段(33)により制御され現在の遊技の状態を表示する第2状態表示手段(27)を前記演出表示手段(21)とは独立に設け、前記第1、第2状態表示手段(25,27)は、前記現在の遊技の状態における共通の遊技状態情報を夫々表示可能に構成されたことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

尚、前記遊技領域(4a)に、遊技球を所定領域(11)及び所定領域(11)以外へ誘導可能で且つその遊技球の誘導を調整不能な誘導手段(16)を設け、前記遊技領域(4a)のうち前記誘導手段(16)の下側に隣接する部分に、障害釘(10)が存在しない下部釘無し領域(4X3)を設け、前記下部釘無し領域(4X3)に前記特定遊技領域(4X3a)を設けて前記第2状態表示手段(27)を配置した構成にしてもよい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

尚、前記第2状態表示手段(27)は、3角形状に配列された複数の発光手段(27b)を有する構成にしてもよい。また、前記複数の発光手段(27b)を、3角形状に形成された表示ベース板(27a)に設けた構成にしてもよい。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明によれば、現在の遊技状態を表示する状態表示手段を遊技領域内に配置することができ、その状態表示手段の視認性を高めることができる。